

概要
工法
効果

■ ステンレス鉄筋使用の効果

- ① コンクリート中性化や、コンクリートひび割れによる鉄筋腐食の問題を軽減できる。
- ② ライフサイクルコスト上、ひび割れに対する補修、維持管理費が大幅低減、経済合理性が発揮できる。
- ③ 国土交通大臣の認定を受けた材料で、普通鉄筋と同様に構造設計、加工・施工を行うことができる。

■ 東長寺五重塔（福岡市博多区）

五重塔の基礎及び杭に採用され、総檜木造の伝統技術と、ステンレス鉄筋の最新技術の、「融合」が図られ、伝統的建築物を末永く支えていくステンレス鉄筋の適用事例です。



【構造概要】

- ・ 初重柱間隔： 4,330mm
- ・ 棟高さ： GL+17,900mm
- ・ 総高： GL+25,900mm
- ・ 構造： 木造（総檜の純木造）
- ・ 屋根： 本瓦葺き
- ・ 基礎部： 鉄筋コンクリート造

【ステンレス鉄筋】

- ・ 種類： クロム系ステンレス異形鉄筋
NSSD410-295
- ・ 適用部位： 基礎及び、場所打ちコンクリート杭



事例紹介

実績

発注者	設計者	施設名	主要材質	主要形状 / サイズ	重量 / トン
東長寺	松井建設㈱	五重塔	NSSD410-295	基礎、場所打ち杭	23.0
良感寺	松井建設㈱	永代供養塔	NSSD410-295	基礎、壁、屋根	2.8